

## 令和7年度第1回君津市文化財審議会 会議録

- 1 名称 令和7年度第1回君津市文化財審議会
- 2 日時 令和7年7月25日（金） 9時30分開会 12時35分閉会
- 3 場所 君津市生涯学習交流センター 102会議室
- 4 次第 (1) 現地調査  
(2) 令和6年度文化財関係事業報告について  
(3) 令和7年度文化財関係事業計画について  
(4) 令和7年度文化財審議会計画について  
(5) 君津市指定文化財の指定解除について（諮問・答申）  
(6) その他
- 5 公開または非公開の別 (1)(5)は非公開
- 6 出席者 委員6名  
小高春雄（考古（城郭））、木曾野正勝（古文書）、高橋 克（民俗）、  
御簾納照雄（会長／自然）、宮本敬一（考古）、渡邊茂男（副会長／中近世史）  
  
※欠席1名 舘石亮行（近世史・仏教史）  
  
事務局3名  
生涯学習文化課長 野村 出、文化振興担当主幹 當眞紀子、  
久留里城址資料館館長 平塚憲一
- 7 傍聴人 1人

### 8 会議の内容（4次第の（2）から）

#### （御簾納会長）

それでは協議・議題の（2）令和6年度文化財関係事業報告について、事務局の説明を求めます。  
生涯学習文化課関係事業、久留里城址資料館事業を続けてお願いします。

#### （2）令和6年度文化財関係事業報告について

##### （當眞文化振興担当主幹）

生涯学習文化課事業は、No.1からNo.13の13事業ございます。令和7年3月開催の令和6年度第2回文化財審議会一度報告しておりますので、3月末の実績が確定した主なものについて説明いたします。

No.3・4 漁業資料館の事業は、入館者数は年間957人、ノリつけ体験は6回実施しました。

No.11 文化財活用事業です。松本ピアノの補修は3月に3台を対象に実施しました。

No. 12 スクールミュージアム事業は、重点実施校の小櫃小・八重原小・周南小の3校を中心に、プールの水生生物観察会、学校周辺の遺跡巡り、自然観察会、勾玉づくり体験等のプログラムを計画通り実施しました。以上です。

**(平塚館長)**

久留里城址資料館の令和6年度事業の主なものを報告します。

まず年間の開館状況ですが、8月に台風接近に伴う臨時休館が1日あったものの、最終的には開館日は300日、年間入館者数は15,154人となりました。

企画展示事業については、戦国時代の久留里城主里見義堯の没後450年を記念し、企画展「関東無双ノ大将 里見義堯―久留里城を拠点とした戦国の雄―」を10月26日から12月8日まで、前期・後期と展示資料の一部を入れ替えて開催しました。また、内覧会を会期前日の10月25日に実施したほか、関連事業として、記念シンポジウムや講演会も開催しました。

教育普及事業では、「古文書講座・入門編」や夏休み特別企画「久留里城クイズラリー」、「君津の社寺建築探訪」などを実施しました。以上で、久留里城址資料館の事業報告を終わります。

**(御簾納会長)**

ありがとうございました。

事務局の説明が終わりました。何かご意見ありますか。

**(渡邊委員)**

秋元城跡管理事業について、実施なしとなっていますが、どのような理由でしょうか。

**(當眞文化振興担当主幹)**

秋元城跡管理事業は、地元住民、主に地権者の方々が城跡内の除草作業を行った際に謝礼をお支払いしている事業ですが、令和6年度はこれまで実施していただいていた方々の高齢化により実施できませんでした。

**(渡邊委員)**

現地はかなり草が繁茂しているのでしょうか。見学にきた方からの指摘などはありますか。

**(當眞文化振興担当主幹)**

秋元城跡の除草とは異なりますが、地域の祭礼行事で城跡内に入る機会があり、行事を行う部分やその場所に行くまでの道は清掃されています。見学者からの指摘ということですが、団体での見学は清和公民館関係での実施がありました。個人の見学までは把握しきれませんが、特に指摘などは受けておりません。

**(御簾納会長)**

他にございますか。

ないようですので、(3)令和7年度文化財関係事業計画について、事務局の説明を求めます。

**(3)令和7年度文化財関係事業計画について**

**(當眞文化振興担当主幹)**

生涯学習文化課事業は12事業です。主なものについて説明いたします。

No.9埋蔵文化財発掘調査事業では、国県補助金事業の市内遺跡、民間開発、公共事業に伴う調査を予定しております。今年度はすでに、民間開発に伴う調査1件、公共事業に伴う調査1件を実施中です。現在協議中の案件もありますので、今年度も埋蔵文化財専門職員が1年を通じて発掘調査を担当する状況になりそうです。

No.11の文化財活用事業です。出土遺物公開展は、令和5・6年度に宅地造成に伴い発掘調査を実施しました九十九坊廃寺跡の調査成果を紹介します。期間は11月下旬から12月下旬、会場は中央図書館1階の展示スペースです。また、展示期間中の12月14日には、九十九坊廃寺跡の発掘調査担当者による成果報告会を、中央図書館2階視聴覚室で開催予定です。

以上、説明を終わります。

#### (平塚館長)

久留里城址資料館の令和7年度事業計画についてご説明いたします。

企画展は今年没後300年を迎える江戸時代の久留里ゆかりの偉人「新井白石」に焦点をあて、その足跡や久留里との関わりを示す資料を展示します。期間は10月25日から12月7日まで、会期中には記念トークショーや展示解説会を実施する予定です。

ミニ企画展は様々なテーマを取り上げた小規模展示ですが、現在は戦後80年企画として、旧松丘小にあった日米親善人形「青い目の人形」を展示しています。

他に事業としては、すでに「土器の文様でしおりを作ろう!」や「古文書ってなんだろう?」などを実施しました。今は夏休み中なので昨年度同様、「久留里城クイズラリー」を行っており、親子が参加してくれています。今後は、市内小学3年生以上の親子を対象にした「くるり水のたんけん隊」、その他「城を歩こう」などを予定しております。

以上、簡単ですが、事業計画の説明を終わります。

#### (當眞文化振興担当主幹)

説明補足があります。昨年度に一度報告しましたスクールミュージアム事業についてです。スクールミュージアム事業は、令和6年度の市の全事業を対象にした事務事業総点検により事業廃止となりましたので、生涯学習文化課の事業計画には記載がありません。事業は廃止となりましたが、7年度以降は、学校からの要望があれば、市の文化財専門職員が対応できる歴史系の学習支援は実施していく方針としておりました。今年度の状況ですが、学校のプールの水生生物観察会への網等の道具貸出が1校、学校周辺の遺跡説明1校を実施しました。このほか、歴史系の授業での要望が2校からきておりますので、今後実施予定です。以上です。

#### (御簾納会長)

スクールミュージアム事業の終了は残念でしたが、学校からの要望があるということですので、引き続きお願いします。事務局の説明が終わりました。質問、ご意見等がありますか。

#### (木曾野委員)

高岩山のサルによる被害防止管理事業について、イノシシはジビエブームもあって捕獲・駆除が進んでいるような感がありますが、サルは駆除が難しく、被害が減っていないと聞いています。サルは収穫直前の農作物を荒らすので困ったものです。生涯学習文化課は天然記念物として保護する立場で

しょうが、有害鳥獣として農政課も関係しますよね。そこで2点質問ですが、農政課とは何か連携をしているのかと、この事業の今後についての考え方をお聞きします。

#### (眞文化振興担当主幹)

高宕山のサルによる被害防止管理事業は、天然記念物「高宕山のサル生息地」の指定範囲が君津・富津市に跨っていますので、両市で連携して実施している事業です。農政課との連携についてですが、天然記念物の事業ではサルの遊動域を調査するために電波発信機を装着する目的で、指定範囲とその周辺でサルの捕獲を行っております。発信機装着に適した個体はオトナメスがよいとされていますが、天然記念物の事業だけでは装着に適した個体が捕獲できないため、有害鳥獣側で設置した檻にサルの捕獲があった際に連絡をいただき、捕獲個体を確認したうえで発信機を装着するという連携をしておりまして。ですが、近年はサルの捕獲自体が難しいため装着できた事例はありません。電気柵については、天然記念物の事業では本事業で設置した柵の補修・改修を行っております。それ以外は有害鳥獣側で対応しております。

今後についてですが、この事業は国の天然記念物に伴うものですので、文化庁・千葉県、富津市、その他の関係機関とも連携して実施しております。近年、教育委員会での被害防止事業に求められる内容も、富津・君津の両市の間で少し異なってきていると感じますが、事業の今後については、国・県・富津市などと協議して進めておりますので、現段階で具体的にお話する内容はございません。

#### (木曾野委員)

わかりました。私見ですが、野生動物との共存を考えるなかで、適正な生息環境の整備が重要ではないかと思っています。里に出てくる野生動物を本来の生活環境であった山に留められるような環境整備を、例えば森林税などを活用して出来ないものかなど。細かい制度的なことを確認していないなかでの話ですが、今後も農政や農林の関係課と連携するという意味で参考にしてください。

#### (眞文化振興担当主幹)

ありがとうございます。関係課や関係機関と連携していきたいと思います。

#### (高橋委員)

高宕山のサルの事業ですが、調査団に委託して、被害防止、電気柵の改修とか生態調査を行っていますが、その成果の報告はされていますか。私たちもどのような報告がされているか情報がありません。現状がわからないと改善策等も協議できないです。成果は把握していますか。

#### (眞文化振興担当)

報告は、年度末に調査報告書を作成しております。報告書は、被害防止委員会での配布のほか、君津市では中央図書館、清和公民館図書コーナーにて開架しております。文化財審議会での配布はしてありませんでしたので、次回の会議で配布するようにしたいと思います。

#### (御簾納会長)

サルの被害に関しては、上総のほうではトマトやイチゴの被害もあると聞いてます。高宕山のサルの事業は、いろいろな機関が関わっていますから、君津市の考え方だけでは難しい面がありますね。報告書については、次回の審議会でも配布できるようでしたらお願いします。

(宮本委員)

秋元城跡管理事業について、令和6年度報告で地元の方の高齢化で実施なしと説明がありました。令和7年度も実施が難しいのではないかと思います、何かお考えはあるのでしょうか。

(當眞文化振興担当)

令和7年度の予算要求の段階では、実施の可能性がありますので、実施できるならば謝礼はお支払いしたいと思ひまして予算措置しました。今年度の実施が難しいようであれば、次年度以降は見直しが必要と考えております。

(御簾納会長)

他にございますか。

ないようですので、(4)令和7年度文化財関係事業計画について、事務局の説明を求めます。

(4)令和7年度文化財審議会計画について

(當眞文化振興担当主幹)

今年度の審議会は本日を含め3回開催予定です。

2回目は11月、会場は久留里城址資料館とし、資料館の企画展視察を兼ねての会議を予定しております。第3回会議は3月中旬を予定しておりますが、もう少し前倒しした時期で調整できれば、年度末を避けての開催にしたいと思います。以上です。

(御簾納会長)

わかりました。事務局から説明がありましたが、これをおおよその計画として、急な案件がある場合は適宜調整ということによろしいでしょうか。

－異議なし－

(御簾納会長)

(2)から(4)までの協議事項が終了しました。

－(5)は非公開のため、傍聴者退席－

以下、(5)は非公開

(野村課長)

ありがとうございました。

(6)その他について、何かございますか。

(御簾納会長)

最後によろしいでしょうか。本日の会議では、市指定文化財の指定解除についての答申を行いました。今回答申したのは市指定文化財「建暦寺阿弥陀堂」ですが、建暦寺には、県指定「木造菩薩面」、市指定「建暦寺縁起書」、市指定「木造阿弥陀如来坐像」といった文化財があります。建暦寺だけのことではなく、他の指定文化財も含めて、引き続き大切に守っていきけるようにして欲しいと思ひます。

(野村課長)

ありがとうございます。他にございますか。

ないようですので、以上をもちまして、第1回文化財審議会を閉会いたします。

長時間にわたり、協議いただきありがとうございました。

以上、会議の顛末を記載し、事実と相違ないことを証します。

令和7年8月19日

君津市文化財審議会  
会 長 御簾納 照雄